

別表2

(2021-3回)

	<table border="1"> <tr><td colspan="2">1</td></tr> <tr><td>書名</td><td>気の良いバルテックとアヒルのはなし</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 クリスティーナ・トゥルスカ 訳 おびかゆうこ 絵 クリスティーナ・トゥルスカ</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>徳間書店</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,700</td></tr> <tr><td>対象</td><td>幼児～小学校中学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2021年3月</td></tr> </table>	1		書名	気の良いバルテックとアヒルのはなし	著者等	著 クリスティーナ・トゥルスカ 訳 おびかゆうこ 絵 クリスティーナ・トゥルスカ	出版社	徳間書店	定価	1,700	対象	幼児～小学校中学年	発行	2021年3月	<p>むかし、ポーランドの山奥の村に、バルテックという貧しい若者が1羽のアヒルと暮らしていた。ある日、バルテックは道端でひからびてしわしわになったカエルの王様を助ける。そしてその王様から不思議な力を授かる。帰り道バルテックは行進してきた兵隊の大將に、夕食にバルテックのアヒルを丸焼きにして出せと命令。そこで、バルテックは…</p> <p>ポーランド出身の絵本作家が色鮮やかで、民族色豊かな絵とともに描いた昔話風の物語。</p> <p>1912年にケイト・クリーナウェイ賞受賞作品</p> <p>(分類番号 726)</p>
1																
書名	気の良いバルテックとアヒルのはなし															
著者等	著 クリスティーナ・トゥルスカ 訳 おびかゆうこ 絵 クリスティーナ・トゥルスカ															
出版社	徳間書店															
定価	1,700															
対象	幼児～小学校中学年															
発行	2021年3月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">2</td></tr> <tr><td>書名</td><td>空とぶ馬と七人のきょうだい</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>文 イチンノロブ・ガンバートル 訳 津田紀子 絵 パーサンスレン・ボロルマー</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>廣済堂あかつき</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,600</td></tr> <tr><td>対象</td><td>幼児～小学校低学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2021年6月</td></tr> </table>	2		書名	空とぶ馬と七人のきょうだい	著者等	文 イチンノロブ・ガンバートル 訳 津田紀子 絵 パーサンスレン・ボロルマー	出版社	廣済堂あかつき	定価	1,600	対象	幼児～小学校低学年	発行	2021年6月	<p>むかし、星に空はなく夜は暗闇に覆われていたころ、モンゴルの草原では、王様が七人の美しい王女と暮らしていた。王女たちが夜姿をあらわすと、暗闇も光がともされたように明るくなるのだった。ある夜のこと、草原でおどっていた七人の王女たちを、鳥の王ハンガリドがさらう。タカ目、耳きき、金の手、風の足などの特技をもった七人の兄弟が空とぶ馬にのり助けに向かうことに…</p> <p>モンゴルの作家と画家が北斗七星の由来の昔話をもとにした物語。表情豊かな絵は物語を生き生きと描きだしている。</p> <p>(分類番号 726)</p>
2																
書名	空とぶ馬と七人のきょうだい															
著者等	文 イチンノロブ・ガンバートル 訳 津田紀子 絵 パーサンスレン・ボロルマー															
出版社	廣済堂あかつき															
定価	1,600															
対象	幼児～小学校低学年															
発行	2021年6月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">3</td></tr> <tr><td>書名</td><td>さわったのしいレリーフブック さかな</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 村山純子</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>小学館</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,900</td></tr> <tr><td>対象</td><td>幼児～小学校中学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2021年9月</td></tr> </table>	3		書名	さわったのしいレリーフブック さかな	著者等	著 村山純子	出版社	小学館	定価	1,900	対象	幼児～小学校中学年	発行	2021年9月	<p>点字付きさわる絵本、触って楽しい図鑑の点字付き絵本。ホホジロザメ、シーラカンス、タツノオトシゴ、カワハギ、ヒラメ、ホウボウ、ブダイ、ハコフグなど、その形の特徴的な海の魚が20種類。体の形、うろこ、とげというように魚の形を触って楽しみ、その形の美しさを触って感じるができる。見える見えないに関係なく、おもしろさを体感することもできる。魚の名前と簡単な解説文がわかりやすいことばで点字でも書かれている。</p> <p>(分類番号 487)</p>
3																
書名	さわったのしいレリーフブック さかな															
著者等	著 村山純子															
出版社	小学館															
定価	1,900															
対象	幼児～小学校中学年															
発行	2021年9月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">4</td></tr> <tr><td>書名</td><td>いろいろかえる</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 きくちちき</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>偕成社</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,400</td></tr> <tr><td>対象</td><td>幼児～小学校低学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2021年6月</td></tr> </table>	4		書名	いろいろかえる	著者等	著 きくちちき	出版社	偕成社	定価	1,400	対象	幼児～小学校低学年	発行	2021年6月	<p>朝ですよ 食べるのが好きな緑色のカエル、草むらで虫を捕まえてごきげん。そこへきたのは、はねるのが好きな黄色のカエル、元気にはねて遊ぶ。それからやってきたのは、踊るのが好きな桃色のカエル、ゆかいな踊りで笑っちゃう。青色、橙色の兄弟たちも次々に加わり…。そして、最後にやってきたのは、みんな大好き、父さんカエルと母さんカエル…。大判の見開き画面いっぱいに描かれたカラフルな絵と調子のよい文がぴったりの楽しい絵本。</p> <p>(分類番号 726)</p>
4																
書名	いろいろかえる															
著者等	著 きくちちき															
出版社	偕成社															
定価	1,400															
対象	幼児～小学校低学年															
発行	2021年6月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">5</td></tr> <tr><td>書名</td><td>こうさぎとおちばおくりのうた</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>作 わたりむつこ 絵 でくねいく</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>のら書店</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,600</td></tr> <tr><td>対象</td><td>幼児～小学校低学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2021年11月</td></tr> </table>	5		書名	こうさぎとおちばおくりのうた	著者等	作 わたりむつこ 絵 でくねいく	出版社	のら書店	定価	1,600	対象	幼児～小学校低学年	発行	2021年11月	<p>ぽん ぽん！青く澄み渡った空に花火の音が響き渡る。今日はいさぎまちの秋祭りの日。4匹のこうさぎたちは、花火の音に耳をぴんとたてて大喜び。早速お祭りの行列についていくことにした。</p> <p>おーくれおくれ おーちばおちば てんまでおくれー</p> <p>すっかり秋の色に染まった山々を見て、4匹のこうさぎたちは森で一番大きなぶなの木のぶなじいに会いたくなった。そして…</p> <p>愛らしいこうさぎの様子と美しい秋の自然が描かれた一冊。</p> <p>(分類番号 726)</p>
5																
書名	こうさぎとおちばおくりのうた															
著者等	作 わたりむつこ 絵 でくねいく															
出版社	のら書店															
定価	1,600															
対象	幼児～小学校低学年															
発行	2021年11月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">6</td></tr> <tr><td>書名</td><td>捨てないパン屋の挑戦 しあわせのレシピ</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 井出留美</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>あかね書房</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,300</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校高学年～高校生</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2021年8月</td></tr> </table>	6		書名	捨てないパン屋の挑戦 しあわせのレシピ	著者等	著 井出留美	出版社	あかね書房	定価	1,300	対象	小学校高学年～高校生	発行	2021年8月	<p>広島のパン屋に生まれた田村陽至さんは、子どもの頃から虫が大好きで環境問題に興味を持った。環境に関する仕事をしたかったがうまくいかず、パン屋の修業をする。体によくないショートニングが使われていたり、売れ残ったパンが大量に捨てられていることを知り、さすらいの旅に出る。様々な経験をしたのち、フランスにパンの修業に行き、自然酵母を使った石窯焼きのカンパニュと出会う。材料も有機栽培のものを使い、パン屋としての働き方も考える。効率よく、無理をせず、ほどほどにパンを焼き、捨てないパン屋となった田村さんの生き方を描くノン・フィクション。</p> <p>(分類番号 588)</p>
6																
書名	捨てないパン屋の挑戦 しあわせのレシピ															
著者等	著 井出留美															
出版社	あかね書房															
定価	1,300															
対象	小学校高学年～高校生															
発行	2021年8月															

	<table border="1"> <tr><td colspan="2">7</td></tr> <tr><td>書名</td><td>風の神送れよ</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 熊谷千世子 絵 くまおり純</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>小峰書店</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校高学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2021年10月</td></tr> </table>	7		書名	風の神送れよ	著者等	著 熊谷千世子 絵 くまおり純	出版社	小峰書店	定価	1,500	対象	小学校高学年	発行	2021年10月	<p>長野県飯田市の中山間地域には、二月に「コト八日」という年中行事がある。四百年前から続く流行病を鎮めるための行事だ。コロナ禍の影響で神奈川からこの村にきた宇希や幼なじみの袖月とともに、6年生の優希は準備を重ねる。ところが頭取の突然のケガで優希は中心となることになる。父さんの「逃げたらだめだ。踏みとどまってがんばれば、必ず道は見えてくる」ということばを力に、寒さや雨雪に負けず、二日に渡る行事をやりとげる。流行病に打ち勝つことを願う行事に子どもたちが取り組み、村での役割を果たして、成長する物語。</p> <p>(分類番号 913)</p>
7																
書名	風の神送れよ															
著者等	著 熊谷千世子 絵 くまおり純															
出版社	小峰書店															
定価	1,500															
対象	小学校高学年															
発行	2021年10月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">8</td></tr> <tr><td>書名</td><td>ぼくらのスクープ</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 赤羽じゅんこ</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>講談社</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,400</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校高学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2021年8月</td></tr> </table>	8		書名	ぼくらのスクープ	著者等	著 赤羽じゅんこ	出版社	講談社	定価	1,400	対象	小学校高学年	発行	2021年8月	<p>社会科見学で出会った新聞記者にあこがれ、新聞係になって変わり者の魔王を相棒に、学級新聞を作るイダッチ。ピンポンダッシュ事件の犯人にされ、真犯人を見つけてスクープにし、真実を新聞にのせようとする。ものの見方がちがえば、真実はひとつではないという魔王。取材をし、話を聞くうち、複雑で新聞に書けないこともあることも知る。ようやく新聞を作り上げて、イダッチは自分が「伝えることが好き」なことがわかってくる。自分で調べ、たどりつくことはおもしろく、手ごたえのあることだった。新聞作りをする少年の物語。</p> <p>(分類番号 913)</p>
8																
書名	ぼくらのスクープ															
著者等	著 赤羽じゅんこ															
出版社	講談社															
定価	1,400															
対象	小学校高学年															
発行	2021年8月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">9</td></tr> <tr><td>書名</td><td>友だちは図書館のゆうれい</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 草野あきこ 絵 山田花菜</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>金の星社</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,300</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校中学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2021年6月</td></tr> </table>	9		書名	友だちは図書館のゆうれい	著者等	著 草野あきこ 絵 山田花菜	出版社	金の星社	定価	1,300	対象	小学校中学年	発行	2021年6月	<p>大智は4年1組に転校してきた。なかなか友だちができず、休み時間になると図書館ですごしていた。図書館の本棚からひろった古い学級通信に「図書館には昔、病気で死んだ子どものゆうれいがすみついている」と書かれていた。あらわれた男の子のゆうれい、マサキが自分の書いた怪談の反応を試すうち、みんなからいじめられたうらみがあることを打ち明ける。マサキが亡くなってから同級生は「友だちの木」を植え、忘れてはいないことを知り、マサキに告げる。このことを通じて大智はクラスの仲間とも心が通じる友だちになれた。ゆうれいが登場するミステリー。</p> <p>(分類番号 913)</p>
9																
書名	友だちは図書館のゆうれい															
著者等	著 草野あきこ 絵 山田花菜															
出版社	金の星社															
定価	1,300															
対象	小学校中学年															
発行	2021年6月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">10</td></tr> <tr><td>書名</td><td>ロザリンドの庭</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 エルサ・ベスコフ 訳 菱木晃子 絵 植垣歩子</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>あすなろ書房</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,200</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校低～中学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2021年2月</td></tr> </table>	10		書名	ロザリンドの庭	著者等	著 エルサ・ベスコフ 訳 菱木晃子 絵 植垣歩子	出版社	あすなろ書房	定価	1,200	対象	小学校低～中学年	発行	2021年2月	<p>ラーシュ・エリックは病弱な6歳の男の子。父親を亡くし母親とふたり、屋根裏部屋で暮らしている。ひとりぼっちで寝ている部屋の壁紙は、めずらしい花や鳥が描かれ、なぐさめだった。ある日その壁紙にドアができて、ロザリンドという女の子があらわれる。ドアの向こうの庭は、花が咲き、光があふれていた。毎日そこでロザリンドと遊ぶうち元気になっていく。やがて、家がとりこわされることになる。やがて住む家はロザリンドの庭の奥にあった野原にある小さな赤い家だった。病弱な男の子が幸せを得るファンタジー。</p> <p>(分類番号 949)</p>
10																
書名	ロザリンドの庭															
著者等	著 エルサ・ベスコフ 訳 菱木晃子 絵 植垣歩子															
出版社	あすなろ書房															
定価	1,200															
対象	小学校低～中学年															
発行	2021年2月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">11</td></tr> <tr><td>書名</td><td>チェスターとガス</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 ケイミー・マガヴァン 訳 西本かおる</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>小峰書店</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校高学年～</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2021年9月</td></tr> </table>	11		書名	チェスターとガス	著者等	著 ケイミー・マガヴァン 訳 西本かおる	出版社	小峰書店	定価	1,500	対象	小学校高学年～	発行	2021年9月	<p>補助犬育成センターで生まれたラブラドルレトリバーのチェスターは、仕事に就く日を夢見ていたが、音に過敏なせいで合格できず、自閉症の少年ガスの家庭に引き取られることになる。ガスは言葉を話さず接触を嫌い行動も謎めいていたが、両親は深い愛情を持ってガスを育てていた。チェスターもガスをパートナーとして愛し、支えようと努力する。するとガスがときどき心の中で答えてくれるようになった。サポート犬としてガスの学校に付き添うことになったチェスターは、役に立てることが嬉しくてたまらない。だが、犬嫌いの教員に妨害されてしまい……。チェスターは語る。「僕たちは人間の言葉がわかるけど、むこうには僕の言葉は伝わらない」歯がゆい思いをしながらも、周囲の人の気持ちに寄り添い、ひたすらガスを守ろうとするチェスターのけなげな姿、徐々に絆を深め成長していくガスの姿にひきこまれる。犬への見方も少し変わります。</p> <p>(分類番号 933)</p>
11																
書名	チェスターとガス															
著者等	著 ケイミー・マガヴァン 訳 西本かおる															
出版社	小峰書店															
定価	1,500															
対象	小学校高学年～															
発行	2021年9月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">12</td></tr> <tr><td>書名</td><td>赤い糸でむすばれた姉妹</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 キャロル・アントワネット・ピーコック 訳 日当陽子</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>フレーベル館</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,400</td></tr> <tr><td>対象</td><td>中学生～</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2021年10月</td></tr> </table>	12		書名	赤い糸でむすばれた姉妹	著者等	著 キャロル・アントワネット・ピーコック 訳 日当陽子	出版社	フレーベル館	定価	1,400	対象	中学生～	発行	2021年10月	<p>ウェンは中国の養護施設で育ち、幸運なことにアメリカの家族に養子として迎えられた。新しい両親と妹は心からウェンを歓迎してくれたのだが、実の母に捨てられ家族のふれあいを知らずに育ったウェンは、なかなか彼らの気持ちを受け入れられない。それに中国に残してきたシュエリンのことが頭から離れなかった。ウェンとシュエリンは親友であり、姉妹の仲だった。そして、先に施設を出た方がもう一方の新しい家族を必ず探すと約束していたのだ。養子縁組の年齢制限が近いシュエリンのために、必死に新しい家族を見つけようとするウェン。その過程で今の自分を支えてくれる周囲の人たちとも「運命の赤い糸」で結ばれていることに気づき、徐々に心を開いていく。ハラハラして切なくて温かい気持ちになる物語。</p> <p>(分類番号 933)</p>
12																
書名	赤い糸でむすばれた姉妹															
著者等	著 キャロル・アントワネット・ピーコック 訳 日当陽子															
出版社	フレーベル館															
定価	1,400															
対象	中学生～															
発行	2021年10月															

	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">13</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>強制終了、いつか再起動</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 吉野万理子</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>講談社</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,400</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>中学生～高校生</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2021年2月</td> </tr> </table>	13		書名	強制終了、いつか再起動	著者等	著 吉野万理子	出版社	講談社	定価	1,400	対象	中学生～高校生	発行	2021年2月	<p>父の都合で東京の私立中学に転校してきた加地は、勉強について行けず友達もできず、憂鬱な学校生活を送っていた。そんなとき、家庭教師の安岡の家で大麻を見つけ、なりゆきで吸ってしまう。大麻は加地を万能感で満たした。明るくなった加地には、同級生の伊佐木や麻矢という友達もできる。だが、麻矢は気分が浮き沈みする加地の様子を不審に思う。一方ハイな気分が忘れられず、大麻にのめりこんでいく加地は、三階から飛び降りるといふ事件を起こしてしまうが、その姿は偶然動画に収められ拡散して、薬物使用を疑われるようになり加地は追いつめられる。同じころ伊佐木にも薬物の誘惑が迫り……。大麻取締法違反で若者の検挙が急激に増加している今、中学生の前にも突然現れる薬物の誘惑とその苦しみ、そして救いを描く渾身のYA小説。</p> <p style="text-align: right;">(分類番号 913)</p>
13																
書名	強制終了、いつか再起動															
著者等	著 吉野万理子															
出版社	講談社															
定価	1,400															
対象	中学生～高校生															
発行	2021年2月															
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">14</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>野原できみとピクニック</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 濱野京子</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>偕成社</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>中学生～</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2021年4月</td> </tr> </table>	14		書名	野原できみとピクニック	著者等	著 濱野京子	出版社	偕成社	定価	1,500	対象	中学生～	発行	2021年4月	<p>駅の北にあるS学園は、裕福な家庭の子女が通う私立の進学校、一方駅の南にあるL学園は、素行の悪い生徒も多い底辺校だ。両行の生徒は、毎日向かいのホームにいながら互いに関心は持っていなかった。S学園の優弥は、写真部の取材で駅の南に行き、不良に絡まれてしまう。そのとき助けてくれたのがL学園に通う稀星(きらら)だった。裕也と稀星は、お互いに全く違う環境で育ち「普通」と感じることも正反対だが、互いの純粋さに惹かれるようになる。初めての恋にゆれる自分の気持ちに戸惑い、互いの生活の格差に戸惑いながらも徐々に距離を縮めていく二人。やがて互いの学校の生徒たちを巻き込んで理解を深める交流イベントを企画するのだが、思わぬ障害が立ちちはだかり……。格差を見つめ、それを超えて恋を育むふたりを応援したくなる爽やかな青春小説。</p> <p style="text-align: right;">(分類番号 913)</p>
14																
書名	野原できみとピクニック															
著者等	著 濱野京子															
出版社	偕成社															
定価	1,500															
対象	中学生～															
発行	2021年4月															
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">15</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>解きたくなる数学</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 佐藤雅彦・大島遼・廣瀬隼也</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>岩波書店</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>中学生～</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2021年9月</td> </tr> </table>	15		書名	解きたくなる数学	著者等	著 佐藤雅彦・大島遼・廣瀬隼也	出版社	岩波書店	定価	1,800	対象	中学生～	発行	2021年9月	<p>日本では世界平均に比べて数学の学習を楽しんでいる子が少なく、日常生活に役立つか数学が必要だと思っている子も総じて少ないようだ。そもそも「数学の問題は、概して、問題自体何を言っているのか分からない。……概して、義務的な気持ちにさせる。」という難題が数学教育に横たわっていたと筆者は語る。この本は筆者たちの10年以上にわたる研究から生まれた「ひと目で問題の意味が分かり、解きたくなる」数学の本だ。すべての問題が身近なものの写真で出題される。それは少し開けた窓、船をつなぐロープ、紙コップ、小銭、地図などなど。身近な景色に潜む疑問が、味方を変えるとことごとくみるみる解き明かされていく爽快感に、読者はページをめくる手が止まらないはずだ。数学嫌いにも数学好きにも薦めたい一冊。</p> <p style="text-align: right;">(分類番号 410)</p>
15																
書名	解きたくなる数学															
著者等	著 佐藤雅彦・大島遼・廣瀬隼也															
出版社	岩波書店															
定価	1,800															
対象	中学生～															
発行	2021年9月															
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">16</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>海獣学者、クジラを解剖する。</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 田島木綿子</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>山と溪谷社</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,700</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>高校生以上</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2021年8月</td> </tr> </table>	16		書名	海獣学者、クジラを解剖する。	著者等	著 田島木綿子	出版社	山と溪谷社	定価	1,700	対象	高校生以上	発行	2021年8月	<p>著者は海獣学者として死因や経緯を究明するために解剖調査を行い、国立科学博物館の研究者として標本を作製し保管する研究者。クジラなどの海洋生物が浅瀬で座礁したり、海岸に打ち上げられる現象を「ストランディング」という。国内では年間300件ほどのストランディングが報告され、大半は海に戻れぬまま絶命、あるいは死体で漂着する。海の哺乳類は調査自体が難しく、生態や進化についても分かっていないことが多いため、その死体を調べるのが重要となる。その作業や対応の大変さを伝えるとともに、博物館の裏事情や海の哺乳類の生態や特色などについてもわかりやすく紹介している。</p> <p style="text-align: right;">(分類番号 489)</p>
16																
書名	海獣学者、クジラを解剖する。															
著者等	著 田島木綿子															
出版社	山と溪谷社															
定価	1,700															
対象	高校生以上															
発行	2021年8月															
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">17</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>とにもかくにもごはん</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 小野寺史宜</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>講談社</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,550</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>高校生以上</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2021年8月</td> </tr> </table>	17		書名	とにもかくにもごはん	著者等	著 小野寺史宜	出版社	講談社	定価	1,550	対象	高校生以上	発行	2021年8月	<p>松井波子は、なんとなく不仲になったまま交通事故で急逝した夫との最後の会話を思い出し、クロード子ども食堂を始める。月2回開催で、今日が開店から5回目。とにもかくにも温かいごはんを提供することを主として、子どもだけでなく大人も受け入れている。メニューは1種類、子どもは無料で大人は300円。息子の航大、ボランティアスタッフの大学生や主婦、食べに来た子どもたちとその家族、ご近所さんや一人暮らしの高齢男性など、子ども食堂にくる人々はそれぞれの事情や悩みを抱えている。その日の午後4時から8時までを描いた、食堂にかかわる人々の心を解きほぐす連作短編集。</p> <p style="text-align: right;">(分類番号 913)</p>
17																
書名	とにもかくにもごはん															
著者等	著 小野寺史宜															
出版社	講談社															
定価	1,550															
対象	高校生以上															
発行	2021年8月															

	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">18</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>ガラスの海を渡る舟</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 寺地はるな</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>PHP研究所</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,600</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>高校生以上</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2021年9月</td> </tr> </table>	18		書名	ガラスの海を渡る舟	著者等	著 寺地はるな	出版社	PHP研究所	定価	1,600	対象	高校生以上	発行	2021年9月	<p>ガラス職人の祖父の死をきっかけに、工房を継ぐことにした兄妹。あいまいな言葉の意味を察することができず、みんなと同じ行動がとれない変わり者の兄の道。落ちこぼれでも優等生でもなく、月並みな人間で「特別な何か」にあこがれる妹の羽衣子。妹は食器などを作って売りたいと考えていたが、兄はガラスの骨壺を作りたいという。幼いころから分かり合えず衝突していた二人。一緒にガラスを作りながら、相手を疎ましく思ったり、誰かに傷つけられた時には本人以上に怒ったり、たくさんの想いを伝えあってお互いの理解を深めていく。兄妹のそれぞれの視点で紡がれた、大阪空堀商店街にあるソノガラス工房の10年間を描く物語。</p> <p style="text-align: right;">(分類番号 913)</p>
18																
書名	ガラスの海を渡る舟															
著者等	著 寺地はるな															
出版社	PHP研究所															
定価	1,600															
対象	高校生以上															
発行	2021年9月															
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">19</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>やさしい猫</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 中島京子</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>中央公論新社</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,900</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>高校生以上</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2021年8月</td> </tr> </table>	19		書名	やさしい猫	著者等	著 中島京子	出版社	中央公論新社	定価	1,900	対象	高校生以上	発行	2021年8月	<p>前夫を病気で亡くした保育士のミュキさんはマヤのお母さん。ミュキさんは東日本大震災のボランティアで出会ったスリランカ出身のクマさん（クマさん）に出会う。親切で気立ての良いクマさんはマヤとも親しくなり、周囲の反対や気持ちのすれ違いを乗り越えて二人は結婚することに。しかしクマさんが働いていた工場が閉鎖してしまい、次の就職先を探している間に在留期限が過ぎてしまう。在留資格のことを相談するために入国管理局へ行くが、直前で逮捕され収容されてしまう。ミュキさんも入国管理局へ向かうが、理不尽な対応をされ家族の愛情も否定される。弁護士の恵さんの力を借りつつ、立ち足る法律の壁から家族を取り戻す愛情の物語。</p> <p style="text-align: right;">(分類番号 913)</p>
19																
書名	やさしい猫															
著者等	著 中島京子															
出版社	中央公論新社															
定価	1,900															
対象	高校生以上															
発行	2021年8月															
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">20</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>ミシシッピ冒険記-ぼくらが3ドルで大金持ちになったわけ-</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 ダヴィデ・モロジノット 訳 中村智子</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>岩崎書店</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,700</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>高校生以上</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2021年7月</td> </tr> </table>	20		書名	ミシシッピ冒険記-ぼくらが3ドルで大金持ちになったわけ-	著者等	著 ダヴィデ・モロジノット 訳 中村智子	出版社	岩崎書店	定価	1,700	対象	高校生以上	発行	2021年7月	<p>1900年代初頭のアメリカ、ルイジアナ州。ミシシッピ川の河口地帯に暮らす少年テ・トワ、エディ、姉弟ジュリー、ティトは、それぞれ境遇は違うが仲の良い友達だ。川で遊んでいた4人は偶然3ドルを手にする。カタログ通信販売で憧れのピストルを注文するが、届いたのは壊れた懐中時計だった。その商品を探しに来たよそ者とのやり取りから懐中時計の価値を知った4人は、シカゴにあるウォーカー&ドーン商会に向かって二千キロの旅に出る。人種差別・性差別・貧困などを描きつつ、いくつもの危機を乗り越え、謎を解き、大金を手に入れた4人が語る冒険物語。イタリア・アンデルセン賞受賞作品。</p> <p style="text-align: right;">(分類番号 973)</p>
20																
書名	ミシシッピ冒険記-ぼくらが3ドルで大金持ちになったわけ-															
著者等	著 ダヴィデ・モロジノット 訳 中村智子															
出版社	岩崎書店															
定価	1,700															
対象	高校生以上															
発行	2021年7月															